

令和6年度事業報告の件

1 会員の構成（令和7年3月31日現在の会員数）

区 分	部 会	個人	法人	小計	計
1号 農業経営者	稲 作	49	10	59	367
	生産・販売推進	30	29	59	
	養 鶏	10	35	45	
	養 豚	59	39	98	
	肉用牛	28	12	40	
	酪 農	18	4	22	
	小 計	194	129	323	
2号 消費者					1
3号 関連団体等					39
4号 学識経験者					4

2 事務所の所在地 千葉県千葉市中央区新宿二丁目12番1号

3 会議の開催

（1）令和6年度定時総会 令和6年6月24日 アートホテル成田

決議事項 令和5年度決算の承認の件
任期満了に伴う役員選任の件

報告事項 令和5年度事業報告の件
令和5年度公益目的支出計画実施報告の件
令和6年度事業計画の件
令和6年度収支予算の件

出席者 41名、表決委任者 181名

（2）理事会

ア 第1回 令和6年5月23日 千葉県農業協会事務所及びWEB

議 案 会員の入退会について
令和5年度事業報告について
令和5年度決算報告について
令和5年度公益目的支出計画実施報告書について
任期満了に伴う役員候補の選出について
令和6年度定時総会開催について
定時総会併催行事「令和6年夏の交流会」の開催について
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
新たに実施する補助事業等について

出席者 理事16名、監事2名

イ 臨時 令和6年6月24日 アートホテル成田

議 案 代表理事の選定について

出席者 理事16名、監事2名

ウ 第2回 令和6年11月12日 千葉県農業協会事務所及びWEB

議 案 会員の入会について
春の交流会（新春賀詞交換会）について
会員の退会について
各部会の活動状況について

- 任期満了に伴う役員選出について
協会の運営について
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- エ 出席者 理事 13 名、監事 1 名
臨時 令和 6 年 2 月 27 日 農林中央金庫千葉支店及び WEB
議 案 関東ブロック農業法人等交流会 in ちばの開催について
就業規則の一部改正について
会員への通信手段の改善について
高病原性鳥インフルエンザの県内発生状況について
各部会の次年度活動計画について
協会の新旧職員の紹介について
- オ 出席者 理事 14 名、監事 1 名
第 3 回 令和 7 年 3 月 28 日 千葉県農業協会事務所及び WEB
議 案 会員の入会について
秋の交流会（関東ブロック農業法人等交流会 in ちば）について
会員の退会について
令和 6 年度収支決算書（見込）及び事業実績（見込）
出席者理事 12 名、監事 1 名

(3) 監査会

- 令和 6 年 5 月 16 日 千葉県農業協会事務所
議 案 令和 5 年度事業報告に関する件
令和 5 年度収支決算に関する件

(4) 正副会長会議

- ア 第 1 回 令和 6 年 4 月 8 日 WEB
議 案 夏の交流会について
次期理事候補（1 号会員以外）の選出について
「令和 7 年度関東ブロック農業法人等交流会 in ちば」の開催について
- イ 第 2 回 令和 7 年 3 月 21 日 WEB
議 案 関東ブロック農業法人等交流会 in ちば 講演者・視察場所について
理事会資料の確認

(5) 政策提言委員会

- ア 稲作部会員と千葉県自民党県議会議員との意見交換会
令和 6 年 9 月 20 日 千葉県議会棟
- ・ 米価の変動と契約栽培について
 - ・ コスト増加と収益の減少について
 - ・ 補助金制度について
 - ・ 品種改良について
 - ・ 農業政策について
 - ・ 農業の将来について
- 出席者 生産者 9 名、千葉県議会議員 18 名、事務局 1 名
- イ 養鶏部会と千葉県自民党県議会議員と千葉県との意見交換会
令和 7 年 2 月 18 日 千葉県庁議会棟
- ・ 高病原性鳥インフルエンザ発生農場の発生状況と防疫対応状況について
 - ・ 現場で困っていること等の解決に向けた要望について
- 出席者 千葉県議会議員 19 名、千葉県 8 名、生産者 7 名、会長、事務局 2 名

(6) 次世代連携委員会

- 「ちばアグリトップランナー経営塾」の運営及び経営塾における協会の紹介

(7) 耕畜連携委員会

飼料用米利用推進に関する講演会

令和7年3月5日 アートホテル成田

- ・ 講演「飼料用米生産利用の意義」
講師：(一社)日本飼料用米振興協会 事務局長 若狭 良治 様
 - ・ 講演「飼料用米という農業革命」
講師：(株)秋川牧園 生産部次長 村田 洋 様
- 出席者 生産者 19 名、他 45 名

4 講習会 等

(1) 夏の交流会(農林中央金庫千葉支店共催)

令和6年6月24日 アートホテル成田

- ・ パネルディスカッション「雇用の確保と人材育成について」
パネリスト：(株)あぐりーん 吉村 康 治 様
(株)セルム 鈴木 剛 様
(有)沼南ファーム 橋本 英 介 様
(株)菜の花エッグ 梅原 正 一 様
(有)柴畜産 柴 香代子 様
ファシリテーター：(有)北川鶏園 北川 貴基 様
- 出席者 千葉県議会議員 3 名、衆議院議員秘書 2 名、行政関係者 5 名、
生産者 50 名 (うち会員 48 名)、その他 47 名

(2) お客様交流会(日本政策金融公庫千葉支店との共催)

令和6年10月25日 ホテル日航成田

- ・ 基調講演「儲かる農業の仕組みづくり～利益を出す生産・流通・販売～」
講師：(公財)流通経済研究所 主席研究員
農業・環境・地域部門 部門長 折笠 俊輔 様

(3) 関東ブロック農業法人等交流会 in いばらき

令和6年12月4日 ホテルグランド東雲

- ・ 講演及びディスカッション
「これからの農業を考える～加速する淘汰と再編～」
講師：(株)久松農園 久松 達央 様
パネリスト：(株)久松農園 久松 達央 様
農林水産技術会議事務局研究総務官 信夫 隆生 様
コーディネーター：日本農業法人協会副会長 林 俊秀 様
- 令和6年12月5日

- ・ 視察 グランベリー大地(茨城県常総市)
出席者 千葉県より 7 名

(4) 春の交流会「新春賀詞交換会」(農林中央金庫千葉支店共催)

令和7年2月3日 アートホテル成田

- ・ パネルディスカッション
「生産現場における人手不足の現状と課題/人材定着のためのやりがい・モチベーションUP」
パネリスト：農林水産省経営局就農・女性課 野見山 誉 様
(株)セルム 鈴木 剛 様
(株)あぐりーん 吉村 康 治 様
(株)ONE DROP FARM 豊増 洋右 様
宇津木農園 宇津木 裕幸 様
ファシリテーター：(株)アグリスリー 實川 勝之 様
- ・ 基調講演講師：(株)セルム 鈴木 剛 様
- ・ 情報提供「Perma Future の取組紹介」

説明者：(株)Perma Future 池田 航介 様

出席者 千葉県議会議員 5 名、衆議院議員秘書 1 名、行政関係者 4 名、

生産者 23 名（うち会員 20 名）、その他 38 名

(5) 食と農の連携シンポジウム(千葉県農林水産部販売輸出戦略課等との共催)

令和 6 年 12 月 17 日 オンライン(ZOOM)

- ・ 研究成果報告「過去の気候変動から将来の生態系の変化を予測する」
報告：国立大学法人 千葉大学 教授 百原 新 様
- ・ 基調報告「食料安全保障と農業資材のイノベーション」
報告：国立大学法人 千葉大学 名誉教授 斎藤 修 様
- ・ 講演 1「肥料の資源循環のイノベーションー肥料の複合化と下水汚泥資源等の
地域資源の活用」
講師：朝日アグリア(株) 開発部長 小林 新 様
- ・ 講演 2「再生エネルギーと新たな産直システムの展開」
講師：(株)パルシステム・リレーションズ 代表取締役社長 高橋 宏通 様
- ・ パネルディスカッション
パネリスト：朝日アグリア(株) 開発部長 小林 新 様
(株)パルシステム・リレーションズ 代表取締役社長 高橋 宏通 様
コーディネーター：国立大学法人 千葉大学 名誉教授 斎藤 修 様

5 広報

(1) CAA 通信を毎月発行

(2) ホームページに情報を随時掲載

6 全体事業

(1) 傷害保険加入推進

「麦畑」8 件 27 名、「家のひと」8 件 22 名

(2) 電力販売に係る業務

1 件

(3) 各学校とのインターンシップの取組み

農業関係高校人材育成組織「アグリサポーターズちば」

春季総会 令和 6 年 5 月 10 日 教育会館 事務局出席

研究協議会 令和 7 年 1 月 24 日 教育会館 事務局出席

※ 各学校とも受入れは実現なし

(4) 飼料用稲及び飼料用作物生産利用協議会の開催

飼料用米利用推進に関する講演会

関東甲信全日本畜産経営者協会、千葉県全日本畜産経営者協会が主催、本会は共催

令和 7 年 3 月 5 日 アートホテル成田

- ・ 講演「飼料用米生産利用の意義」
講師：(一社)日本飼料用米振興協会 事務局長 若狭 良治 様
- ・ 講演「飼料用米という農業革命」
講師：(株)秋川牧園 生産部次長 村田 洋 様
出席者 生産者 19 名、他 45 名

(5) ちばの次世代農業経営体確保・育成事業への協力

事務局がセンター運営会議・戦略会議に 9 回出席(持ち回り開催含む)

「ちばアグリトップランナー経営塾」の運営受託

(6) 農畜産物の消費拡大推進活動

学校法人中村学園ハッピー製菓調理専門学校の素材学授業における講義

第 1 回 令和 6 年 5 月 22 日 ハッピー製菓調理専門学校

「豚の品種と飼料」「豚の飼育方法について」

「東の匠 SPF 豚のバラ肉等と輸入豚肉の試食」

講師：愛東ファーム(株)

高安恵子様

鈴木養豚
高森養豚
JA 全農くみあい飼料(株)

鈴木治彦様
高森崇弘様
安藤 慧様

第2回 令和6年6月5日 ハッピー製菓調理専門学校
「鶏卵について」

講師：農事組合法人宮澤農産 代表理事 宮澤哲雄様

第3回 令和6年10月23日 ハッピー製菓調理専門学校
「酪農、生乳について」

講師：若月牧場 若月 一成 様

千葉県牛乳普及協会 石野 久子 様

第4回 令和6年11月20日 ハッピー製菓調理専門学校
「米について」

講師：(株)大地の恵み 代表 古谷 正三郎 様

(7) 飼料自給率向上総合緊急対策事業事務受託
一般社団法人日本草地畜産種子協会の事務委託

7 専門部会の活動

(1) 稲作部会

ア 稲作部会全体会議

令和6年6月13日 山武市農村環境改善センター
「全国稲作経営者現地研究会 in ちば」の開催について
出席者 生産者 19 名

イ 県との意見交換会

稲作部会員と千葉県自民党県議会議員との意見交換会
令和6年9月20日 千葉県議会棟

- ・米価の変動と契約栽培について
- ・コスト増加と収益の減少について
- ・補助金制度について
- ・品種改良について
- ・農業政策について
- ・農業の将来について

出席者 生産者 9 名、千葉県議会議員 18 名、事務局 1 名

ウ 稲作勉強会

① 稲作部会勉強会

令和6年11月22日 午前の部：宇津木農園ほ場
午後の部：成東中央公民館

<午前の部>

- ・ドローンの実演会、解説
説明者：バイエルクロップサイエンス(株) 波田 康弘 様

<午後の部>

- ・説明「水稻の中干延長によるカーボンクレジットの活用」
説明者：(株)フェイガー 小林 勇太 様
- ・説明「ドローン等に関連する補助金について」
説明者：バイエルクロップサイエンス(株) 波田 康弘 様
- ・情報提供「おすすめ肥料の紹介」
説明者：朝日アグリア(株) 白神 正大 様
- ・情報提供「セミナー、アプリ、中古農機の紹介」
説明者：JA 三井リース 佐々木 俊介 様
- ・情報提供「農業経営支援メニューについて」
説明者：(株)クボタクレジット 緒方 雅明 様

- ・ 情報提供「ザルビオフィールドマネージャーの紹介」
説明者：BASF ジャパン(株) 本母 泰明 様
 - ・ 情報提供「スマート農業技術活用促進基金」
説明者：(株)日本政策金融公庫 尾高 智大 様
出席者 生産者 19 名、他 16 名
 - ② 令和 6 年度大規模土地利用型農業先進事例講習会(イカリファーム講演会)
令和 7 年 2 月 21 日 ホテルプラザ菜の花
 - ・ 講演「俺に学べ！！常識に促われない俺の挑戦！！」
講師：(株)イカリファーム 代表取締役社長 井狩 篤士 様
出席者 生産者 22 名(うち本会員 12 名)、他 36 名
- オ 千葉県稲作経営者会議事務受託及び業務の連携支援
- ① 千葉県稲作経営者会議総会
令和 6 年 6 月 13 日 山武市農村環境改善センター
 - ・ 令和 5 年度事業報告及び収支決算について
 - ・ 令和 6 年度事業計画及び収支予算について
 - ・ 会費の賦課・徴収方法について
 出席者 19 名、表決委任者 22 名
 - ② 全国稲作経営者研究会
 - a 第 48 回全国稲作経営者現地研究会 in ちば/関東地区稲作経営者現地研修会
令和 6 年 7 月 31 日 ヒルトン成田
 - ・ 講演「感性マーケティング～市場の心をつかみ、家族の心を癒す脳科学」
講師：(株)感性リサーチ 代表取締役 黒川 伊保子 様
 - ・ 講演「米の輸出をめぐる状況と展望について」
講師：農林水産省 大臣官房 総括審議官 山口 靖 様
 - ・ 事例発表「長野米輸出の取り組み」
発表者：風土Link(株) 代表取締役 笹平 達也 様
 - ・ 情報提供「農地所有適格法人の議決権要件の特例について」
説明者：農林水産省 経営局 農地政策課長 峯村 英児 様
令和 6 年 8 月 1 日 現地視察
小泉ファーム、成田市公設地方卸売市場、成田山新勝寺
出席者 千葉県より生産者 35 名、他 10 名
 - b 第 43 回全国稲作経営者研究会
令和 6 年 12 月 18 日 AP 新橋及びオンライン
 - ・ 講演「米政策の情勢と今後の見通しについて」
講師：農林水産省農産局企画課 水田農業対策室長 笠原 健 様
 - ・ 講演「農業・農地を巡る課題と展望」
講師：(公社)全国農地保有合理化協会会長 渡辺 好明 様
出席者 千葉県より 4 名
 - ③ 若い稲作研究会
 - a 第 47 回若い稲作経営者研究会夏季研修会
令和 6 年 7 月 8 日 ホテルニューイタヤ(宇都宮市)
 - ・ 講演「米を巡る情勢資料の作成過程と読み解き方法」
講師：農林水産省 農産局 職員
出席者 千葉県より 5 名
 - b 第 48 回若い稲作経営者研究会冬季研修会
令和 7 年 2 月 20 日 ホテルボストンプラザ草津びわ湖
 - ・ 講演「稲作経営の生産原価の重要性ならびに経営分析方法」
講師：石井会計事務所 石井 俊行 様
 - ・ グループワーク「稲作経営者の生産費に係る討議」

出席者 千葉県より 1 名

④ 全国農業経営者研究大会

全体会 令和 7 年 2 月 5 日 AP 東京八重洲及び ZOOM

- ・ 基調講演「2050 年・日本の農業が目指すべき状態」
講師：(株)三菱総合研究所 研究理事・職能分野連携推進本部長 稲垣 公雄 様
- ・ 事例発表「それぞれの経営の展望」
発表者：(株)ファームフレッシュヤマザキ 山崎 哲志 様
藤原農園 藤原 浩俊 様
(有)まるせい果樹園 佐藤 ゆきえ 様
- ・ 総括「望ましい農業構造の確立に向けて」
話者：東京都市大学 木下 幸雄 様
- ・ 情報提供 (一社)アグリフューチャージャパン 合瀬 宏毅 様

分科会 令和 7 年 2 月 6 日 AP 東京八重洲及び ZOOM

- ・ 講演「米産業の展望と稲作経営者としてのスタンス」
講師：農政調査委員会 理事長 吉田 俊幸 様
- ・ 事例発表「水稻・大豆・子実用トウモロコシの栽培事例」
発表者：小泉ファーム 代表 小泉 輝夫 様

出席者 千葉県より 6 名

(2) 生産・販売推進部会

ア ちばアグリトップランナー経営塾の受託・運営

第 1 回 令和 6 年 11 月 14 日 千葉県農林総合研究センター

開講式・経営プラン①「経営理念、経営目標、経営分析」

講師：ファームサイド(株) 佐川 友彦 様

出席者：22 名

第 2 回 令和 6 年 11 月 21 日 (株)ONE DROP FARM

実践経営①「経営の多角化に取り組む本音トーク」

講師：(株)ONE DROP FARM 豊増 洋右 様

出席者：15 名

第 3 回 令和 6 年 12 月 5 日 千葉県農林総合研究センター

講演「農業現場における従業員の定着を目的とした人材育成・人事評価の導入」

講師：(株)ノースエイム 代表 宮村 昌吾 様

出席者：25 名

第 4 回 令和 6 年 12 月 12 日 オンライン

経営プラン②「ビジネスモデル、マーケティング」

講師：ファームサイド(株) 代表取締役 佐川 友彦 様

出席者：16 名

第 5 回 令和 6 年 12 月 19 日 (株)アグリスリー

実践経営②「6 次産業化、パティシエから農家へ」

講師：(株)アグリスリー 實川 勝之 様

出席者：16 名

第 6 回 令和 7 年 1 月 16 日 オンライン

経営プラン③「経営改善の進め方、経営計画」

講師：ファームサイド(株) 代表取締役 佐川 友彦 様

出席者：19 名

第 7 回 令和 7 年 1 月 30 日 千葉県農林総合研究センター

講演「経営計画作成の意義、実際に役立ったこと、計画と現在の比較 等」

講師：(株)濱田農場 代表取締役 濱田 優 様

出席者：15 名

第8回 令和7年2月20日 千葉県農林総合研究センター
閉講式・経営プラン④ 経営プラン発表会
講師：ファームサイド(株) 佐川 友彦 様
出席者：27名

※以下2つの講座は千葉県と共催

プレ講座 令和6年10月11日 オンライン

農家のための経営研修

「これからの農業に必要な経営とマネジメント～千葉県農業を共に盛り上げよう～」

講師：ファームサイド(株) 代表取締役 佐川 友彦 様

パネリスト：(株)ONE DROP FARM 代表取締役 豊増 洋右 様

(有)北川鶏園 代表取締役 北川 貴基 様

出席者 40名

オープン講座 令和7年1月21日 (株)旦千花ほ場及び工場

先進農業経営視察研修会「お客様に必要とされる会社になるために」

講師：(株)旦千花 代表取締役社長 大槻 真一郎 様

出席者 18名

イ 会員相互の交流会研修会 ※講習会等(1)(4)と重複

① 夏の交流会(農林中央金庫千葉支店共催)

② 春の交流会「新春賀詞交換会」(農林中央金庫千葉支店共催)

ウ 関係機関との意見交換会

執行役員と農林中央金庫との懇談会

令和7年2月18日 千葉市内

農林中央金庫千葉支店職員、正副会長出席

エ 関東農政局との意見交換会

関東エリア各都県農業法人協会会長等と農政局幹部との意見交換会

令和7年2月21日 関東農政局会議室

会長、事務局が出席

オ 県産物PR活動

千葉県畜産フェアへの出店(鶏卵)

カ ウェブ会議の普及推進 各種会議にて実施

(3) 養鶏部会

ア 養鶏部会全体会議

① 第1回

令和6年8月23日 ホテルプラザ菜の花

- ・ 日鶏協 AWの対応について
- ・ 日鶏協 関東甲信越地域協議会 養鶏研究大会について
- ・ 情報提供「養鶏において活用可能な事業」
説明者：関東農政局千葉県拠点 地方参事官 浦杉 敬助 様
- ・ 情報提供「スマート畜産推進(県単)事業について」
説明者：県畜産課 生産振興班長 有路 優子 様
- ・ 情報提供「高病原性鳥インフルエンザについて」
説明者：県畜産課 家畜衛生対策室 吉田 喜一郎 様

出席者 生産者6名、畜産課2名、畜総研3名、その他22名

② 第2回(共進会表彰式と併催)

令和6年11月8日 千葉県農業協会事務所及びWEB

- ・ 千葉県鶏卵品質改善共進会について
- ・ 検討課題の議決について
- ・ 日鶏卵 関東甲信越地域協議会について
- ・ 鶏病研究会千葉県支部について

- ・ 活動報告
- ・ 鳥インフルエンザに係る対策について
出席者 生産者 8 名、畜産課 2 名、畜総研 3 名、他 19 名
- ③ 高病原性鳥インフルエンザ対策検討会
令和 7 年 3 月 14 日 千葉県農業協会事務所及び WEB
 - ・ 県会議員による農林水産省への要望書の提出
 - ・ 来シーズンに向けた高病原性鳥インフルエンザ対策
 - ・ 今シーズンの発生状況の把握
 - ・ 今シーズンの問題点の整理
 - ・ 生産者ができること
 - ・ 行政への要望
 - ・ 成功事例の勉強会
 - ・ 今後の進め方
 - ・ その他(県からの調査依頼について)
 出席者 生産者 7 名、事務局 2 名
- ウ 令和 6 年度関東甲信越地域協議会養鶏研究大会
令和 6 年 10 月 9 日 日光きぬがわホテル三日月
 - ・ 講演「令和 4 年度大規模インフルエンザ発症が起因とした今後の需給動向と課題」
講師：三洲食品(株) 代表取締役社長 岩月 顕司 様
 - ・ 講演「37 年間のテレビマン～常に能動的な行動が未来を変える～」
講師：ホリプロ所属 元アナウンサー 松井 康真 様
 - ・ 情報提供「たまご知識普及会議の取り組み」
説明者：たまご知識普及会議 齋藤 大天 様
 出席者 千葉県より 26 名
- エ 畜産講習会
令和 6 年度畜産講習会((公社)千葉県畜産協会との共催)
令和 6 年 9 月 26 日 千葉県東総文化会館
 - ・ 講演「法改正に見る我が国畜産の進むべき道」
講師：農林水産省関東農政局生産部 畜産課 課長 川本 博康 様
 - ・ 講演「畜舎排水における硝酸性窒素等の管理手法について」
講師：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室
上席研究員 長谷川 輝明 様
 - ・ 講演「畜産経営における悪臭対策と苦情対応」
講師：畜産環境アドバイザー 本多 勝男 様
- オ 県との意見交換会
令和 6 年 8 月 23 日 ホテルプラザ菜の花
 - ・ スマート畜産事業について
 - ・ 高病原性鳥インフルエンザについて
 - ・ 銘柄鶏の長期飼育について(畜総研)
 - ・ 平飼いについてのアンケート依頼(畜総研)
 出席者 生産者 6 名、畜産課 2 名、畜総研 3 名、その他 22 名
- カ 養鶏部会と千葉県自民党県議会議員と千葉県との意見交換会
令和 7 年 2 月 18 日 千葉県庁議会棟
 - ・ 高病原性鳥インフルエンザ発生農場の発生状況と防疫対応状況について
 - ・ 現場で困っていること等の解決に向けた要望について
 出席者 千葉県議会議員 19 名、千葉県 8 名、生産者 7 名、会長、事務局 2 名
- キ 養鶏研修会

① 鶏病技術研修会（主催：鶏病研究会）

a 鶏病研究会春季全国鶏病技術研修会

令和6年4月17日 オンライン(ZOOM)

- ・講演「肉用鶏における変異型マレック病ウイルスに起因したマレック病の分子疫学的解析および清浄化に向けた取り組み」

講師：沖縄県北部食肉衛生検査所 西田 直哉 様

- ・講演「飼養衛生管理支援システム」

講師：農林水産省消費・安全局 動物衛生課 松井 裕祐 様

当協会より4名申込

b 鶏病研究会千葉県支部第2回技術研修会

令和6年10月2日 四街道市文化センター2階

- ・講演「野外農場における鳥インフルエンザ対策」

講師：(合)KPSC 金田 正彦 様

当協会より20名申込

② ミヤリサン製薬㈱主催のセミナー

令和6年12月16日 オンライン(ZOOM)

座長：KT コンサルタント 代表 木村 拓哉 様

- ・講演「夏場に起きたトラブル事例」

講師：㈱ESAC 代表取締役 獣医師 永井 寿宗 様

- ・講演「ロイコチトゾーン症について」

講師：ひなもり家畜診療所 獣医師 渡辺 拓一郎 様

- ・講演「生菌剤の採卵鶏農場での活用」

講師：(合)KPSC 代表 獣医師 金田 正彦 様

ク 第46回千葉県鶏卵品質改善共進会

- ・共進会 令和6年10月2日 千葉県畜産総合研究センター

30生産者 113点出品

名誉賞	農林水産大臣賞	(有)マルゲン	(ボリスブラウン)
優秀賞	千葉県知事賞	(有)宮本養鶏	(ボリスブラウン)
	農林水産省畜産局長賞	奈良養鶏園	(も み じ)
	農林水産省関東農政局長賞	(有)宮本養鶏	(ジュリアライト)
	日本養鶏協会会長賞	(有)マルゲン	(ボリスブラウン)
	千葉県畜産総合研究センター長賞	(有)元木養鶏	(ジュリアライト)
	千葉県農業協会会長賞	(有)鈴木養鶏園	(ボリスブラウン)

特別賞 9賞

- ・表彰式 令和6年11月8日 千葉県農業協会事務所及びWEB
第2回全体会議と併催

ケ 卵料理勉強会

家族で楽しむたまご料理教室

令和6年8月7日 ハッピー製菓調理専門学校

料理教室 玉子と海老、夏野菜の炒め物

講師：ハッピー製菓調理専門学校 今井 康隆 様

学習教室 「卵と鶏」「たまごの共進会って？」

講師：養鶏部会 部会長 元木 隆行 様

養鶏部会 副部会長 保立 克之 様

養鶏部会 田丸 絢也 様

千葉県農業協会事務局長 松木 英明

参加者 一般来場者28名、生産者3名

コ 日本養鶏協会事業

鶏卵消費拡大推進事業、情報提供体制強化事業

① ハッピー製菓調理専門学校での鶏卵消費拡大事業

- ・令和6年7月2日 学内店舗(Happy Café)

店舗で販売する料理に養鶏部会員生産の卵を使用してもらい、店舗利用者に養鶏部会員生産の卵1パックと卵情報誌を57名に配布

- ・令和6年7月9日 学内店舗(Happy Café)

店舗で販売する料理に養鶏部会員生産の卵を使用してもらい、店舗利用者に養鶏部会員生産の卵1パックと卵情報誌を70名に配布

- ・令和6年11月27日 学内店舗(Happy Café)

店舗で販売するスイーツに養鶏部会員生産の卵を使用してもらい、店舗利用者に養鶏部会員生産の卵1パックと卵情報誌を80名に配布

- ・令和6年12月4日 学内店舗(Happy Café)

店舗で販売するスイーツに養鶏部会員生産の卵を使用してもらい、店舗利用者に養鶏部会員生産の卵1パックと卵情報誌を100名に配布

② JAPAN EGG AWARD 2024 への出場

令和6年4月25日 ポートメッセなごや

たまニコ AGAIN 2022 の活動実績の発表で金賞受賞

③ 千葉県農林総合研究センター公開デー

令和6年10月26日 千葉県農林総合研究センター

鶏卵情報誌100冊、エコバッグ100枚を来場者に配布

④ 千葉県畜産フェア

令和6年11月16日 船橋競馬場

たまごと関連グッズ啓発資料を200セット配布

⑤ 安房のたまご消費拡大フェア

令和7年2月9日 南房総市「道の駅三芳村鄙の里」

卵146パック、卵情報誌160冊、エコバッグ160枚を来場者に配布

サ 日本養鶏協会との連携

① 鶏卵生産者経営安定対策事業

- ・鶏卵販売実績報告書の督促事務(毎月)

- ・鶏卵販売実績報告書確認調査(3件)

② 家畜防疫互助基金支援事業の事務委託

- ・管内養鶏生産者からの互助事業に関する問合せ等に関する業務

シ 三ツ星タマリエ千葉県出張検定の実施

令和6年9月28日 TKP千葉駅東口ビジネスセンター

受験者27名(うち本会員13名)

ス 消費・安全交付金事業(国)の実施

当協会が事業実施主体となり、消費・安全交付金事業により3農場(会員～2経営体)から要請のあった高病原性鳥インフルエンザ発生予防に必要な機材等を購入・整備し、貸し付けた。

農場	整備機材	数量	事業費	補助金(円)
A	細霧装置	4式	6,262,630	2,846,650
B-1	入気口フィルター 細霧装置	1式 1式	3,850,000	1,750,000
B-2	入気口フィルター 細霧装置	1式 1式	19,470,000	8,850,000
合 計			29,582,630	13,446,650

セ スマート畜産推進事業(県単独)

畜産経営の労働時間短縮のための機械装置等の導入について、養鶏経営者（会員～3経営体）の要請に基づき、次の機材を導入した。

経営	整備機材	数量	事業費	補助金（円）
A	高温高压洗浄機	1	1,166,100	388,700
B	畜舎洗浄ロボット	1	11,437,850	3,812,616
C	高温高压洗浄機	1	1,371,860	457,286
合 計			13,975,810	4,658,602

（4）養豚部会

ア 畜産講習会

令和6年度畜産講習会（(公社)千葉県畜産協会との共催）

令和6年9月26日 千葉県東総文化会館

- ・ 講演「法改正に見る我が国畜産の進むべき道」
講師：農林水産省関東農政局生産部 畜産課 課長 川本 博康 様
- ・ 講演「畜舎排水における硝酸性窒素等の管理手法について」
講師：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室
上席研究員 長谷川 輝明 様
- ・ 講演「畜産経営における悪臭対策と苦情対応」
講師：畜産環境アドバイザー 本多 勝男 様

イ 資金対策研修会・相談会

① (株)日本政策金融公庫と養豚経営者との意見交換会

令和6年7月10日 (株)日本政策金融公庫千葉支店

- ・ 財務分析とベンチマーキング分析について
説明者：(株)日本政策金融公庫 袴田 里菜 様
- ・ 県庁からの情報提供
「畜産クラスター事業について」
説明者：畜産課 経営企画室長 山崎 直 様
「スマート畜産推進事業について」
説明者：畜産課 生産振興班長 有路 優子 様
出席者 生産者 32名、畜産課 2名、公庫 9名、その他 1名
- ② 第2回(株)日本政策金融公庫と養豚経営者との意見交換会
令和7年2月4日 ホテルサンモール
- ・ 情報提供「豚の抗病性育種について」
説明者：(株)シムコ 技術部 部長 木全 誠 様
- ・ 情報提供「経営計画の作成と金融機関との付き合い方」
説明者：(株)日本政策金融公庫 融資第一課長 池田 幸輔 様
出席者 生産者 45名、公庫 6名

ウ 養豚関係団体との連携

千葉県養豚振興協議会と連携し、意見交換会等を行った。

エ 家畜防疫互助基金支援事業事務受託 13件

（5）肉用牛部会

ア 第53回肉用牛部会枝肉勉強会

令和6年11月1日 東京食肉市場

出品点数 30点（黒毛和種 14点、交雑種 16点）

最優秀賞	千葉県知事賞	(同)諸川牧場	(黒毛和種)
	日本食肉格付協会賞	(株)TAK	(交雑種)
優秀賞	東京食肉市場賞	(農法)宮澤農産	(黒毛和種)
	千葉県農業協会賞	(有)山崎牧場	(交雑種)
優良賞	千葉県農業会議賞	(株)IIZASA 牧場	(黒毛和種)

肉用牛部会賞

(株)ISB ファーム

(交雑種)

イ 畜産講習会

令和6年度畜産講習会((公社)千葉県畜産協会との共催)

令和6年9月26日 千葉県東総文化会館

- ・ 講演「法改正に見る我が国畜産の進むべき道」
講師：農林水産省関東農政局生産部 畜産課 課長 川本 博康 様
- ・ 講演「畜舎排水における硝酸性窒素等の管理手法について」
講師：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室 上席研究員 長谷川 輝明 様
- ・ 講演「畜産経営における悪臭対策と苦情対応」
講師：畜産環境アドバイザー 本多 勝男 様

ウ 肉用牛・酪農経営技術講習会

令和6年12月10日 アートホテル成田

- ・ 講演「青刈りとうもろこしの安定多収栽培技術と多毛作体系による飼料生産拡大について～暖地での事例から～」
講師：農林水産省農林水産技術会議事務局 加藤 直樹 様
- ・ 情報提供「気候変動に対応した安定的な飼料作物栽培技術の確率」
説明者：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室
研究員 岡庭 就祐 様
研究員 齋藤 孝太郎 様
- ・ 情報提供「青刈りとうもろこし生産における虫害・雑草対策について」
説明者：(殺虫剤)住友化学(株) アグロ事業部
営業部 東日本営業所 関東甲信北陸営業チーム 森 俊介 様
(除草剤)日本曹達(株) 農薬化学品事業部
普及部 マーケティング課 佐藤 隆志 様
- ・ 情報提供「飼料作物の品種紹介」
説明者：雪印種苗(株) 千葉研究農場
牧草・飼料作物研究Ⅱグループ 鹿島 日向子 様
カネコ種苗(株) 千葉支店 吉田 薫 様
- ・ 情報提供「飼料増産に係る取組について」
説明者：一般社団法人 日本草地畜産種子協会 様
出席者 生産者 27 名、他 49 名

エ 家畜防疫互助基金支援事業事務受託 13 件

(6) 酪農部会

ア 畜産講習会

令和6年度畜産講習会((公社)千葉県畜産協会との共催)

令和6年9月26日 千葉県東総文化会館

- ・ 講演「法改正に見る我が国畜産の進むべき道」
講師：農林水産省関東農政局生産部 畜産課 課長 川本 博康 様
- ・ 講演「畜舎排水における硝酸性窒素等の管理手法について」
講師：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室
上席研究員 長谷川 輝明 様
- ・ 講演「畜産経営における悪臭対策と苦情対応」
講師：畜産環境アドバイザー 本多 勝男 様

イ 総合的技術研修会

肉用牛・酪農経営技術講習会

令和6年12月10日 アートホテル成田

- ・ 講演「青刈りとうもろこしの安定多収栽培技術と多毛作体系による飼料生産拡大について～暖地での事例から～」

講師：農林水産省農林水産技術会議事務局 加藤 直樹 様

- ・情報提供「気候変動に対応した安定的な飼料作物栽培技術の確率」

説明者：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室

研究員 岡庭 就祐 様

嶺岡乳牛研究所 研究員 齋藤 孝太郎 様

- ・情報提供「青刈りとうもろこし生産における虫害・雑草対策について」

説明者：(殺虫剤)住友化学㈱ アグロ事業部

営業部 東日本営業所 関東甲信北陸営業チーム 森 俊介 様

(除草剤)日本曹達㈱ 農薬化学品事業部

普及部 マーケティング課 佐藤 隆志 様

- ・情報提供「飼料作物の品種紹介」

説明者：雪印種苗㈱ 千葉研究農場

牧草・飼料作物研究Ⅱグループ 鹿島 日向子 様

カネコ種苗㈱ 千葉支店 吉田 薫 様

- ・情報提供「飼料増産に係る取組について」

説明者：一般社団法人 日本草地畜産種子協会 様

出席者 生産者 27 名、他 49 名